



令和4年7月29日

報道機関 各位

将来の教員を志す鳥取・島根両県の高校生 107 名が、
島根大学教育学部へ体験入学（8月5日）

◆本件のポイント！

- ・鳥取県教育委員会と島根大学が中心となって進めている「未来の教師育成プロジェクト」の一環として、今回はじめて実施する企画。
- ・地元の山陰で教員になることを志望する高校生が、島根大学教育学部で講義などを体験する。
- ・鳥取県 10 校、島根県 2 校から、107 名の高校生が参加予定。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今回はオンライン（Google Classroom）で実施。

◆本件の概要

令和4年8月5日に、「未来の教師育成プロジェクト」の一環として、将来の教員を志す鳥取・島根両県の高校生が、島根大学教育学部へ体験入学する。教育における格差問題を扱った津多 成輔 講師（教育学部附属教師教育研究センター）の授業を受講するほか、大学教員や現役大学生との質疑なども行う。

◆概要内容

- (1) 日時： 令和4年8月5日（金） 午後1時から午後3時30分まで
- (2) 形態： オンライン
- (3) 主催： 鳥取県教育委員会・島根大学教育学部・山陰教師教育コンソーシアム

※詳細は添付資料をご確認ください。

※取材は、オンラインあるいは対面（島根大学教育学部）どちらでも可能です。

参加のための URL や開催場所についての詳細は、以下「本件の連絡先」までお問合せいただけますと幸いです。

◆本件の連絡先

島根大学教育学部 附属教師教育研究センター

特任教授 吉田 博幸

<TEL> 0852-32-9866

<MAIL> hyoshida[at]edu.shimane-u.ac.jp ※[at]は@に置き換えてください。

【添付資料： あり（ 1 枚） なし】

(オンライン実施版)

『未来の教師』育成プロジェクト」拠点校限定

島根大学教育学部体験入学プログラムについて

1 事業目的

- ・島根大学教育学部の理解促進等による、教育学部進学者等の教職指向性の高い高校生の育成
- ・大学の“知”に触れ、大学における学びに対する意識・意欲の向上
- ・早期に教員採用試験情報を得ることによる、試験制度理解の促進及び教員採用試験受験意欲の向上

2 実施日時等

(1) 日 時 令和4年8月5日(金) 午後1時から午後3時30分まで

(2) 形 態 オンライン(参加場所(各学校又は自宅)については、各学校において決定)

3 参加予定生徒数

合計107人の高校生が参加予定

拠点校等	参加予定生徒	拠点校等	参加予定生徒
鳥取東高等学校	15人	倉吉西高等学校	5人
鳥取西高等学校	15人	米子東高等学校	20人
八頭高等学校	10人	米子西高等学校	8人
倉吉東高等学校	10人	境高等学校	10人
松江東高等学校	13人	大社高等学校	1人

4 プログラム内容

新型コロナウイルス感染症の拡大(BA.5・第7波)を踏まえ、Google Meetによるオンラインで実施します。

プログラム内容	時間	概要
開会	13:00	大学等挨拶
学びの体験 [メインプログラム]	13:05	講師紹介・説明等 ・自己紹介・グループ内の役割(進行等)決定 ・グループワーク(事前課題に基づくオンライングループワーク) テーマ「社会経済的背景と学力の関連について考える。」 ・学力差の背景にある要因は何か。 ・対策としてどのようなものが考えられるか。 関連講義 学校の社会的機能とは? ・グループワークの活動を踏まえた講義等
休憩 14:30~14:40		
教育学部・入試等 に関する質問	14:40	事前に教育学部案内・教育学入試説明動画を視聴し、質問等を大学生や大学教授等へ行うことができます。
教員採用試験情報	15:10	鳥取県教育委員会・島根県教育委員会からの教員採用試験に関する情報提供
閉会	15:30	事務連絡

※オンラインへの変更に伴い、施設・設備案内は中止とします。